

7 3年ぶりの大高祭開幕！！

執筆者： (2年)

[はじめに]

三年ぶりとなる大高祭が開催されました。新型コロナウイルスの影響で二年間中止となっていましたが、今年は多くの方に訪れていただき、活気のある文化祭となりました。

山岳部は3-B教室にブースを設け、那須岳のジオラマや山の写真の展示などを行いました。

日時 2022年9月3日(土) 一般公開
場所 栃木県立大田原高校
参加者

天気 晴れ

[ジオラマの展示]

那須岳の山行の際に平面の地図だけでなく立体のジオラマでもルートやその周辺の地形を確認するために、冬季のオフシーズンなどの時期を使ってジオラマの作成を進めてきました。

三年前に構想を練り始め、少しずつ製作を進めていた那須岳のジオラマが文化祭での展示に向けて遂に完成しました！ 夏季休暇から色塗りなどの仕上げの作業を行い、文化祭に向けて一番力を入れたものだったので、多くの方に見ていただき、また褒めていただけて嬉しかったです。また、ジオラマ作成は引退した先輩方から引き継いだものでもあったのですが、その先輩方にも納得していただけるような完成度になったのではないかと思います。



↑ 完成したジオラマ



[山の写真展]

教室前方の黒板に山に関する写真を展示しました。

生徒が山行の際に撮影した写真や一般の方から募集した写真など、多くの写真を見ていただけました。その中には、山に登ったからこそ見られた絶景の写真や私たちの山行の様子を撮影したなど様々なものがあり、自分で見た時にやっぱり山登りはいいなと改めて感じました。文化祭の際にこの写真を見た方にも山登りの良さが伝わったらと思いました。

〔山用品の展示〕

訪れて下さった方に登山をする際の携行品の参考にしてもらい、安全に登山をしてもらおうと登山の必携品を展示しました。

展示品には、その道具の使用方法や部員からの一言などを添えました。部員が道具について再確認するきっかけにもなりました。

必需品の中には雨具やヘッドライトなど天候によっては不必要と思われるものもありますが、天気急変や遭難のリスクもあるので登山をする際には必ず携行しましょう。また、ヘルメットは活火山では必要なので事前に調べておきましょう。荷物を準備するときにその道具が適切に使えるかどうかを確認することも重要です。慣れていないものをいきなり使用すると使用方法が分からないこともあるので一度は試しに使用して使い方を確認しましょう。



〔OBの方からの寄贈品〕

OBの方から大高山岳部初期の写真や三十年ほど前の登山靴を文化祭の展示用にいただきました。

どちらも歴史を感じるもので現代を生きる私たちにとって興味深く、貴重な物となりました。登山靴は現在のものよりはるかに重く、硬く安全性を重視したもので使い勝手が良いものではなかったように思います。現代の登山用品の性能の良さを改めて感じました。

〔ザックの体験会〕

私たちが練習で使用しているザックに十から四十キロの荷物を詰め、希望者に背負ってもらう体験会を実施しました。男性は四十キロ、女性は二十五キロ背負えた方には景品を用意し、多くの方にチャレンジしていただきました。チャレンジの際には子供からお年寄りまで参加し、盛り上がりました。



[大高祭を通して]

高校初めての文化祭ということで試行錯誤の繰り返しでした。どのようなことをしたら来場者に楽しんでもらえるのかを考えながら部員で話し合いをし、準備を進めました。

当日までわざわざ三階まで階段を上って山岳部のブースに来ていただけたのか、来ていただいた方に部員たちでもてなすことはできるのか、など不安はたくさんありました。しかし、いざ始まってみると多くの方に訪れていただき、大変ではありましたが楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

山岳部の活動に興味を示してくださる方や私たちの活動を応援してくださる方もいて嬉しく感じたのと同時に、これからも日々の活動を頑張らないといけないなと思いました。

今回の文化祭は私たちの活動を地域の方に発信し、コミュニケーションをとるいい機会となりました。

[Daikou Festival was held by many supports]

We held a school festival for the first time in three years. Many people gathered at the festival and enjoyed themselves.

Despite the Covid-19 pandemic, thanks to the efforts of many people, we could enjoy this event! Our climbing club set up a booth. Photos of the mountains, mountaineering equipment and a diorama were exhibited there. Because it was our first experience, we had no idea what we should do. We were worried about whether they would enjoy it.

However, once it started, many people visited us, and although it was difficult, it was fun, and time passed quickly.

It was a good opportunity to communicate our activities.